

防災・減災、国土強靱化のための3ヵ年緊急対策（河川事業（ハード対策））【江の川】

事業概要

■事業の必要性

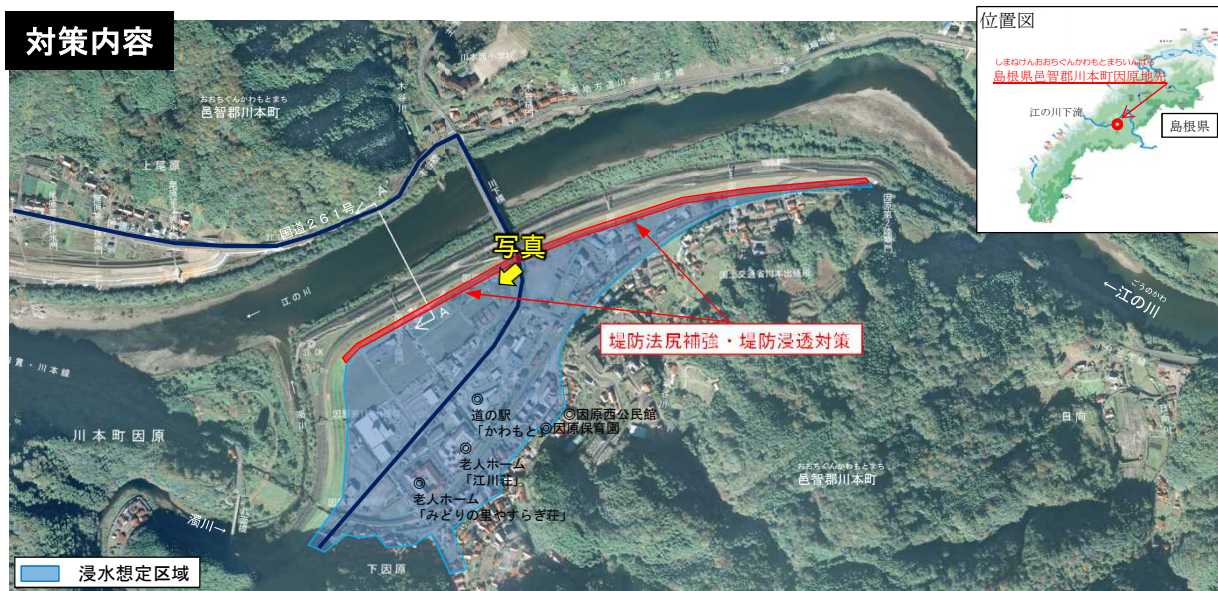
○平成30年7月豪雨等を踏まえ実施した重要インフラ点検の結果を受け、洪水氾濫した場合に逃げ遅れの危険性や甚大な人命被害等が生じる恐れのある区間について対策が必要です。

■事業の緊急性

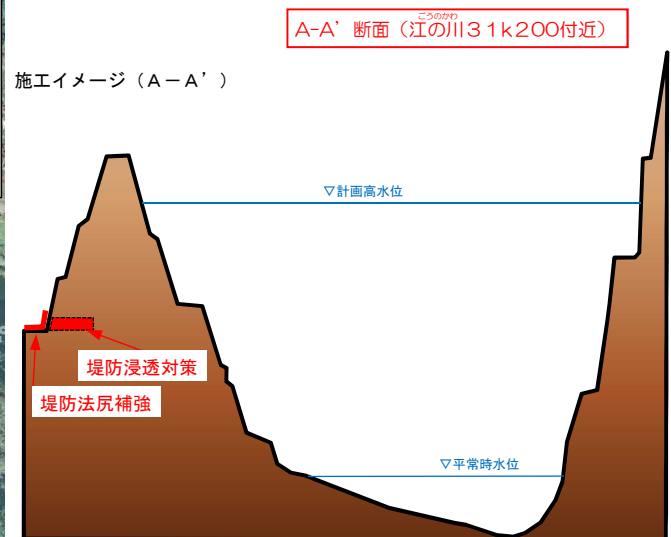
○洪水氾濫した場合、逃げ遅れにより甚大な人命被害等が想定されるなど緊急性が高いため、堤防の安全性が低い区間を中心に、堤防強化対策を実施。また特に氾濫発生の危険性や避難の困難度の高い区間を中心に、越水による決壊までの時間を引き延ばす対策を実施し、早期に地域の安全性の向上や逃げ遅れ被害の軽減を図ります。

事業場所・効果

対策内容



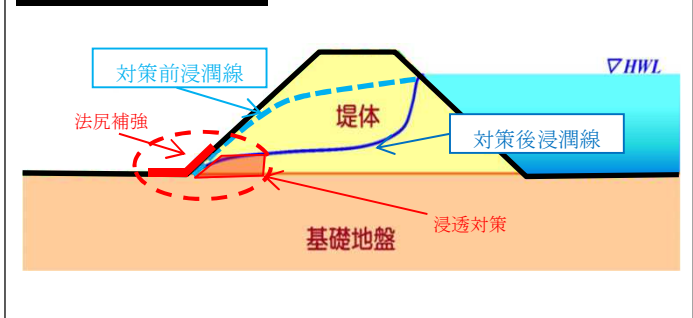
施工イメージ（A-A'）



対策前



対策後の効果



浸透対策、法尻補強を実施中